

オンライン博物館『土木博物館』（略称：ドボ博）のプレオープンについて

1. 概要

土木学会は、平成 28 年 2 月 8 日に、オンライン博物館『土木博物館』（以下、「ドボ博」という。）のウェブサイト <http://www.dobohaku.com> を立ち上げ、同年初夏の本格オープンに向けた予告映像をアップロードしました。

ドボ博は、土木の全領域を扱う日本初のオンライン博物館で、土木学会が 100 周年記念事業の一環として昨年度立ち上げた『土木デジタルミュージアム』を全面的に更新する形で、新たにつくられました。

運営は、土木学会土木図書館委員会が行います。アーカイブスとミュージアムを両輪として、土木学会の学術情報拠点となることを目指す土木図書館にとって、ドボ博は新たな活動の柱となります。

2. 特徴^{註)}

ドボ博は、土木図書館のデジタルアーカイブを最大限活用しながらも、土木の資料になじみのない方でも楽しんでいただけるよう、旧来の専門の枠にとらわれることなく、知的好奇心・想像力・遊び心に満ち溢れた展示を行います。また、単なる仮想空間の構築ではなく、構造物の位置情報を充実させるなどして、現実の構造物に足を運んでいただくツールとしてもご利用いただけます。さらに、海外の方にも楽しんでいただけるよう、できるだけ英文による説明も加えていきたいと考えています。

3. オープニング企画について

オープニング企画のテーマは、「東京インフラ解剖」です。東京のインフラストラクチャーを人体組織に見立て、それを「解剖」しながら、インフラストラクチャーの役割、魅力を伝えていきたいと考えています。また、より魅力的なサイトづくりを目指して、関係機関にご協力いただきながら、できるかぎり独自の映像作成を行う予定です。

問い合わせ先

公益社団法人土木学会 土木図書館

Tel: 03-3355-3596, Email: library@jsce.or.jp

註) ドボ博の特徴は、以下の「ドボ博・基本方針三箇条」にも示されています。

- 一 地球全体を土木の博物館に見立て、現実と交錯する、魅力的な仮想空間を構築する。
- 一 専門の枠にとらわれることなく、文明とエンジニアリングの可能性を探究する。
- 一 社会の啓蒙や土木の広報に主眼を置かず、知的好奇心・想像力・遊び心に満ち溢れた展示を行う。